

平成26年4月25日
豊岡市商工会

豊岡市商工会管内企業動向調査結果

(平成26年1月～3月期実績、平成26年4月～6月期見通し)

《1》 調査時点 平成26年3月10日

《2》 調査対象

調査依頼先
150企業

有効回答数
103企業 (回答率68.7%)

業種	企業数	城崎		竹野		日高		出石		但東		回答数
		対象	回答	対象	回答	対象	回答	対象	回答	対象	回答	
製造業	24	2	2	2	1	8	8	8	5	4	3	19
建設業	27	2	1	3	3	14	7	5	3	3	2	16
小売業	35	10	8	3	2	12	5	8	5	2	1	21
飲食業	20	6	6	2	1	5	5	6	4	1	1	17
宿泊業	23	8	7	6	4	9	6	/	/	/	/	17
サービス業	21	2	2	1	1	11	6	4	2	3	2	13
合計	150	30	26	17	12	59	37	31	19	13	9	103

《3》 調査項目

①売上高
⑤景況感

②仕入単価

③採算性

④資金繰り

⑥直面している経営上の問題

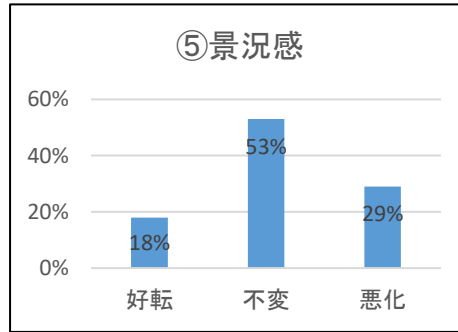
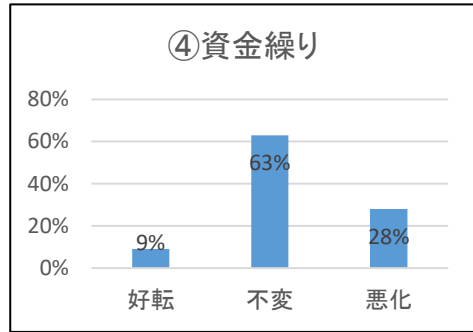
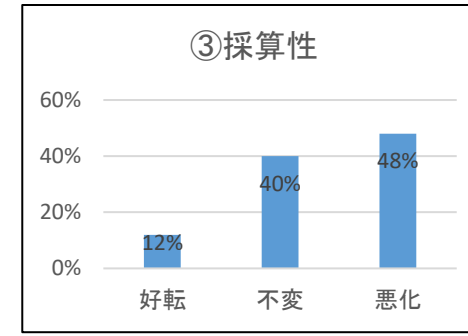
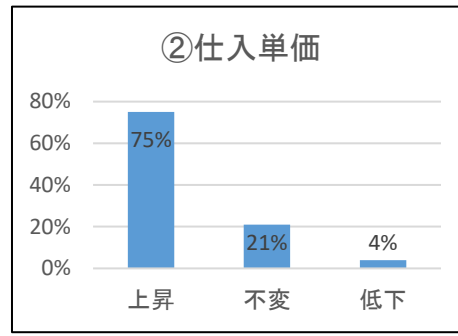
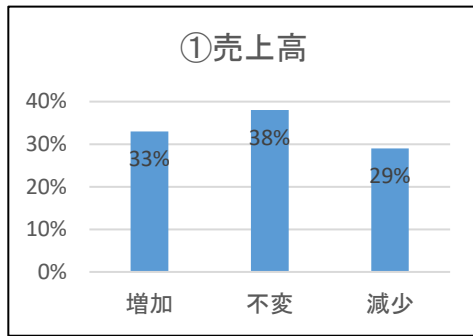
【平成26年1～3月期実績】

(1)	全業種の売上高DIは、(前期▲9→) 0 (前期差9ポイント増) となりマイナス幅が縮小した。 業種別売上高DIは、製造業、小売業、宿泊業が上昇し、建設業、飲食業、サービス業が低下した。
(2)	全業種の仕入単価DIは、(前期55→) 69 (前期差14ポイント増) となりプラス幅が拡大した。 業種別仕入単価DIは、製造業、小売業、飲食業、宿泊業、サービス業が上昇し、建設業が低下した。
(3)	全業種の採算性DIは、(前期▲30→) ▲28 (前期差2ポイント増) となりマイナス幅が縮小した。 業種別採算性DIは、製造業、飲食業、宿泊業、サービス業が上昇し、建設業、小売業が低下した。
(4)	全業種の資金繰りDIは、(前期▲20→) ▲20 (前期差なし) となり横ばい。 業種別資金繰りDIは、製造業、建設業、宿泊業が上昇し、小売業、飲食業、サービス業が低下した。
(5)	全業種の景況感DIは、(前期▲5→) ▲12 (前期差7ポイント減) となりマイナス幅が拡大した。 業種別の景況感DIは、宿泊業が上昇し、飲食業が横ばい、製造業、建設業、小売業、サービス業が低下した。

【平成26年4～6月期の見通し】

(1)	全業種の売上高DIは、▲23となり23ポイントマイナス幅が拡大する見通し。 業種別売上高DIは、飲食業が上昇し、製造業、建設業、小売業、宿泊業、サービス業が低下する見通し。
(2)	全業種の仕入単価DIは、81となり12ポイントプラス幅が拡大する見通し。 業種別仕入単価DIは、建設業、小売業、飲食業、宿泊業、サービス業が上昇し製造業が低下する見通し。
(3)	全業種の採算性DIは、▲34となり6ポイントマイナス幅が拡大する見通し。 業種別採算性DIは、製造業が上昇し、建設業、小売業、飲食業、宿泊業、サービス業が低下する見通し。
(4)	全業種の資金繰りDIは、▲29となり9ポイントマイナス幅が拡大する見通し。 業種別資金繰りDIは、製造業、宿泊業が上昇し、建設業、小売業、飲食業、サービス業が低下する見通し。
(5)	全業種の景況感DIは、▲25となり13ポイントマイナス幅が拡大する見通し。 業種別の景況感DIは、製造業、サービス業が上昇し、建設業、小売業、飲食業、宿泊業が低下する見通し。

【1】前年同期比
前年同期（平成25年1月～3月）と比べた今期（平成26年1月～3月）の状況

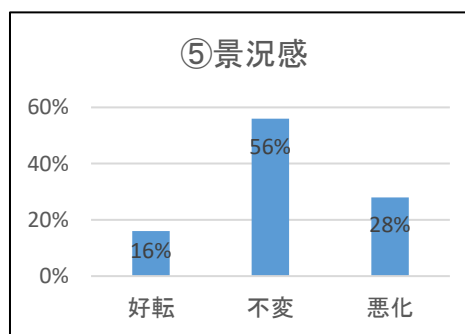
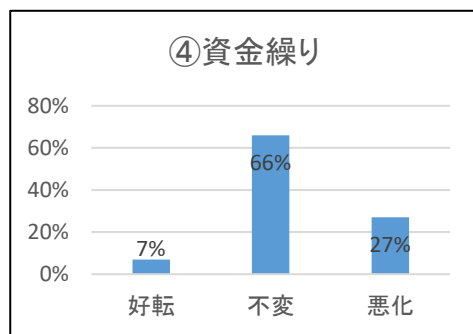
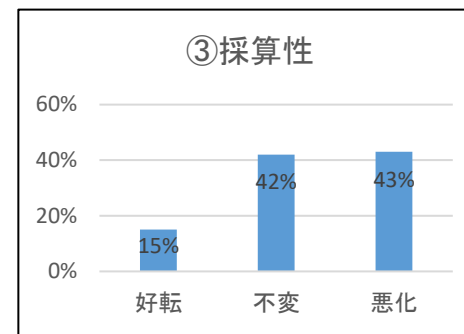
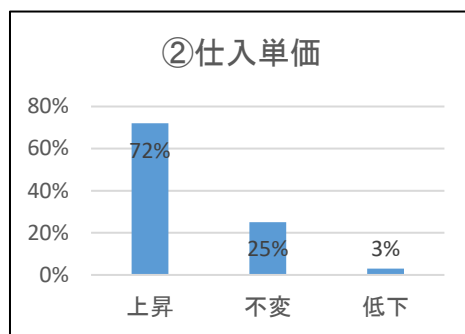
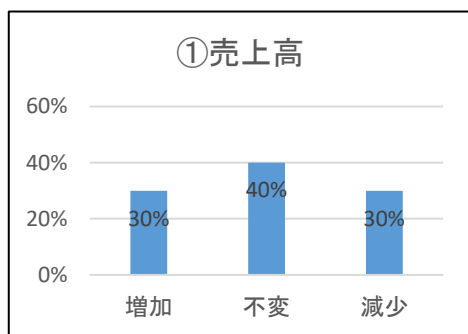


【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	4	32	6	▲14	17	6	▲30
仕入単価	71	89	75	58	76	82	38
採算性	▲36	▲44	▲41	▲31	▲12	▲53	▲34
資金繰り	▲19	▲23	0	▲37	▲5	▲23	▲16
景況感	▲11	▲6	20	▲29	7	▲17	▲42

(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合
仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【2】前期比
前期（平成25年10月～12月）と比べた今期（平成26年1月～3月）の状況



【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	0	16	6	▲19	5	19	▲23
仕入単価	69	89	69	55	64	82	38
採算性	▲28	▲33	▲44	▲34	▲5	▲29	▲23
資金繰り	▲20	▲21	▲5	▲28	▲12	▲35	▲16
景況感	▲12	▲21	13	▲25	13	▲12	▲38

(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合
仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【4】直面している経営上の問題点について

【全業種】

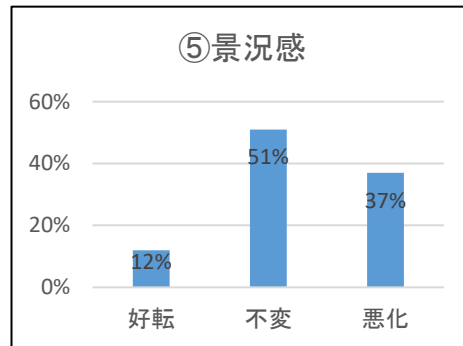
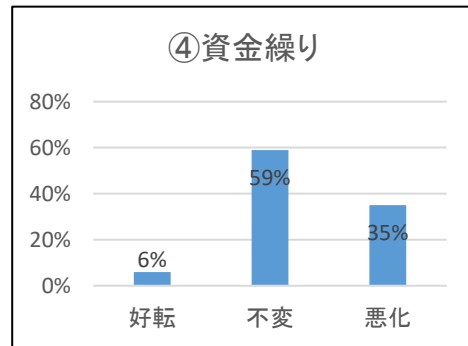
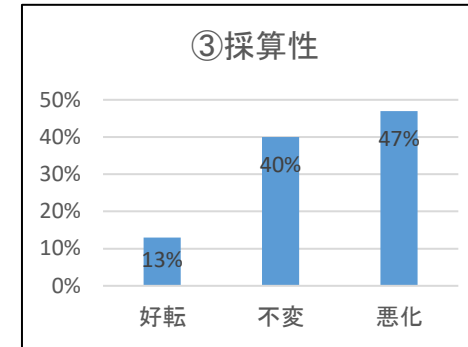
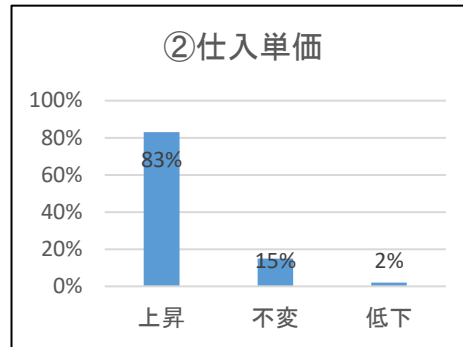
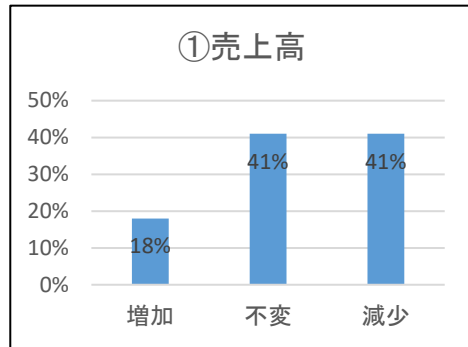
直面している経営上の問題点	件数	比率 (%)
消費者（製品）ニーズ変化への対応	27	27
仕入単価（原材料）の上昇	47	46
販売・受注単価の低下	13	13
大手企業（大型店）進出、インターネット普及による販売競争の激化	11	11
事業資金の借入難	3	3
合計	101	100

【業種別】

直面している経営上の問題点（件数）	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
消費者（製品）ニーズ変化への対応	4	2	5	2	5	9
仕入単価（原材料）の上昇	11	9	6	12	6	3
販売・受注単価の低下	4	2	3	1	3	0
大手企業（大型店）進出、インターネット普及による販売競争の激化	0	2	7	0	1	1
事業資金の借入難	0	0	0	1	2	0
合計	19	15	21	16	17	13

【3】来期の見通し

今期（平成26年1月～3月）と比べた来期（平成26年4月～6月）の見通し



【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲23	10	▲46	▲40	7	▲35	▲46
仕入単価	81	84	88	79	88	94	46
採算性	▲34	▲16	▲55	▲35	▲23	▲44	▲38
資金繰り	▲29	▲10	▲25	▲43	▲31	▲29	▲38
景況感	▲25	0	▲38	▲28	▲19	▲37	▲30

(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合
 仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
 採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【5】自由コメント

1	消費税が上がってから仕事があるかないか不安。(建設業)
2	仕入単価は間違いなく上昇するとみている。今後を踏まえて採算性の向上を考えていかなければならない。合わせて売上減少を 食い止める手立てが不可欠だと考えている。(宿泊業)
3	消費税のアップで当面宿泊の方にも影響があると思います。価格競争もあるので小さな宿は大変です。(宿泊業)
4	誘客の対象が、低年齢層にシフトしているため町全体の来客数が増えても購買力が小さいため売上につながらない。また、現状では 増税分を価格に転嫁しにくい。(小売業)
5	4月からの消費税アップにともない、メニュー定価を上げる予定。(飲食業)
6	消費税増税は、消費者を大型店に走らせる要因になり、価格では対抗できない小規模店でまとめ買いする消費者はいない。当然 4月は、買いだめしているので消費は伸びない。消費税10%にあがる時もまた同じことが起こる。小規模店の経営は非常に厳しい。 (小売業)
7	消費税増税前の駆け込み需要でエアコン、冷蔵庫、洗濯機が前年比200%以上となった。(小売業)
8	消費税増税後の売上減少は想定より大きくないと思うが、原材料費の高騰がおおいなる問題。将来的には市場が小さくなる中での 競争の激化、交通網が整備される中での他地方からの競合会社の参入など、将来に向けての不安様相は大きい。新たな市場開拓や サービスの向上が今後のテーマになると思う。(製造業)
9	ターゲットの対象をどの世代にするか悩んでいる。今は高齢者のお客様が多いため、メニューを高齢者に合わせているが、本当は若 したい。若者が来ても若者向けのメニューがないので逃がしてしまう。(飲食業)

全業種DI

	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6見込み
売上高	▲ 20	▲ 12	▲ 9	0	▲ 23
仕入単価	50	56	55	69	81
採算性	▲ 38	▲ 35	▲ 30	▲ 28	▲ 34
資金繰り	▲ 19	▲ 20	▲ 20	▲ 20	▲ 29
景況感	▲ 21	▲ 30	▲ 5	▲ 12	▲ 25

製造業DI

	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6見込み
売上高	▲ 29	▲ 15	▲ 5	16	10
仕入単価	62	33	60	89	84
採算性	▲ 55	▲ 55	▲ 50	▲ 33	▲ 16
資金繰り	▲ 29	▲ 9	▲ 25	▲ 21	▲ 10
景況感	▲ 34	▲ 54	0	▲ 21	0

建設業DI

	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6見込み
売上高	11	0	10	6	▲ 46
仕入単価	79	66	71	69	88
採算性	▲ 15	▲ 27	▲ 24	▲ 44	▲ 55
資金繰り	▲ 6	▲ 6	▲ 15	▲ 5	▲ 25
景況感	15	▲ 13	14	13	▲ 38

小売業DI

	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6見込み
売上高	▲ 31	▲ 7	▲ 24	▲ 19	▲ 40
仕入単価	52	57	46	55	79
採算性	▲ 38	▲ 20	▲ 21	▲ 34	▲ 35
資金繰り	▲ 12	▲ 26	▲ 22	▲ 28	▲ 43
景況感	▲ 26	▲ 20	▲ 11	▲ 25	▲ 28

飲食業DI

	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6見込み
売上高	8	0	6	5	7
仕入単価	50	59	60	64	88
採算性	▲ 29	▲ 27	▲ 20	▲ 5	▲ 23
資金繰り	▲ 15	▲ 17	▲ 7	▲ 12	▲ 31
景況感	▲ 15	▲ 25	13	13	▲ 19

宿泊業DI

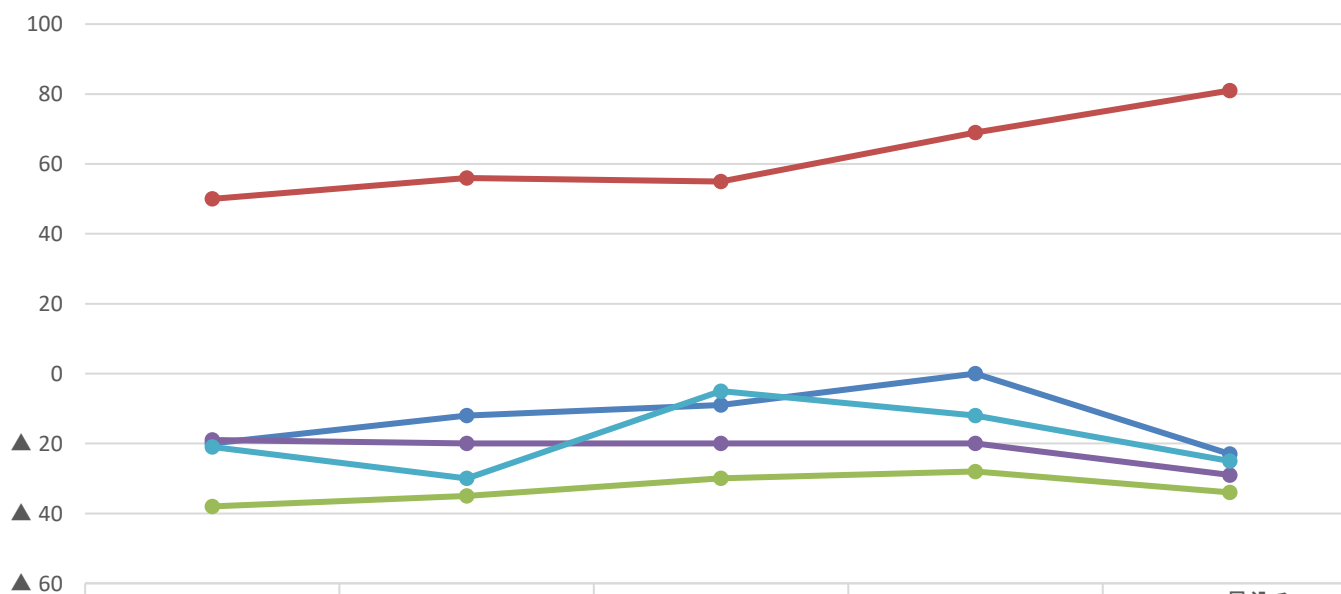
	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6見込み
売上高	▲ 32	0	▲ 25	19	▲ 35
仕入単価	44	85	69	82	94
採算性	▲ 49	▲ 39	▲ 40	▲ 29	▲ 44
資金繰り	▲ 37	▲ 31	▲ 41	▲ 35	▲ 29
景況感	▲ 44	▲ 38	▲ 44	▲ 12	▲ 37

サービス業DI

	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6見込み
売上高	▲ 36	▲ 46	▲ 13	▲ 23	▲ 46
仕入単価	7	29	20	38	46
採算性	▲ 43	▲ 53	▲ 33	▲ 23	▲ 38
資金繰り	▲ 14	▲ 29	▲ 13	▲ 16	▲ 38
景況感	▲ 22	▲ 43	▲ 7	▲ 38	▲ 30

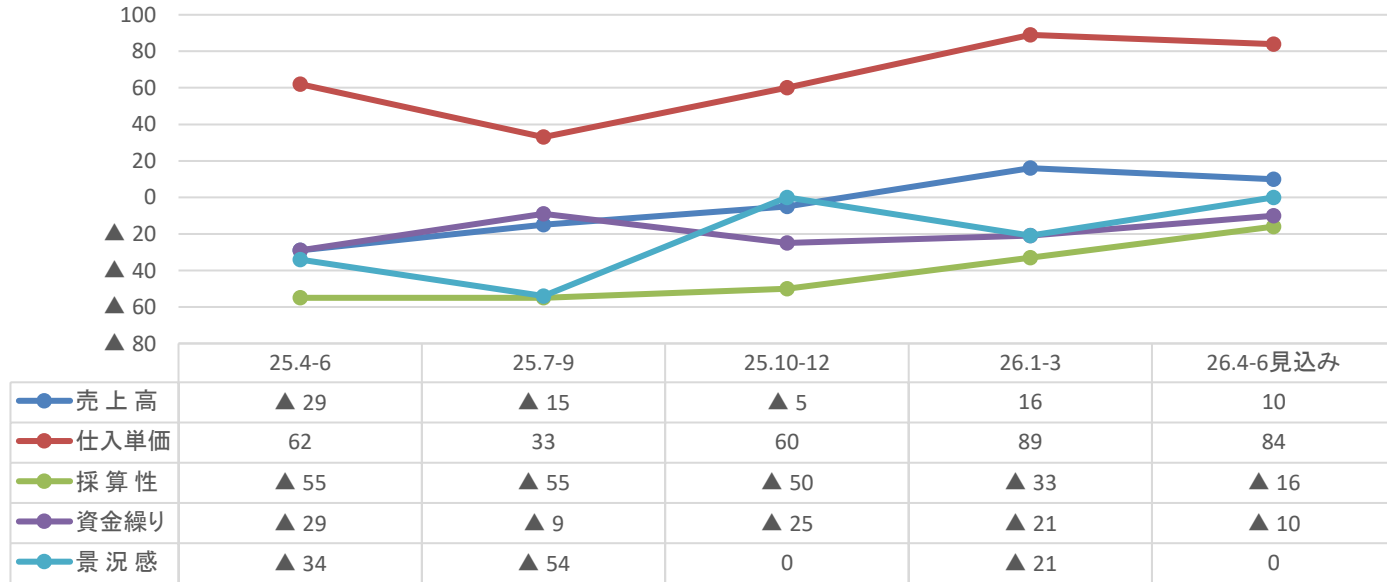
平成25年4月～平成26年6月(見込み)までの豊岡市商工会管内景気動向調査結果

全業種DI推移

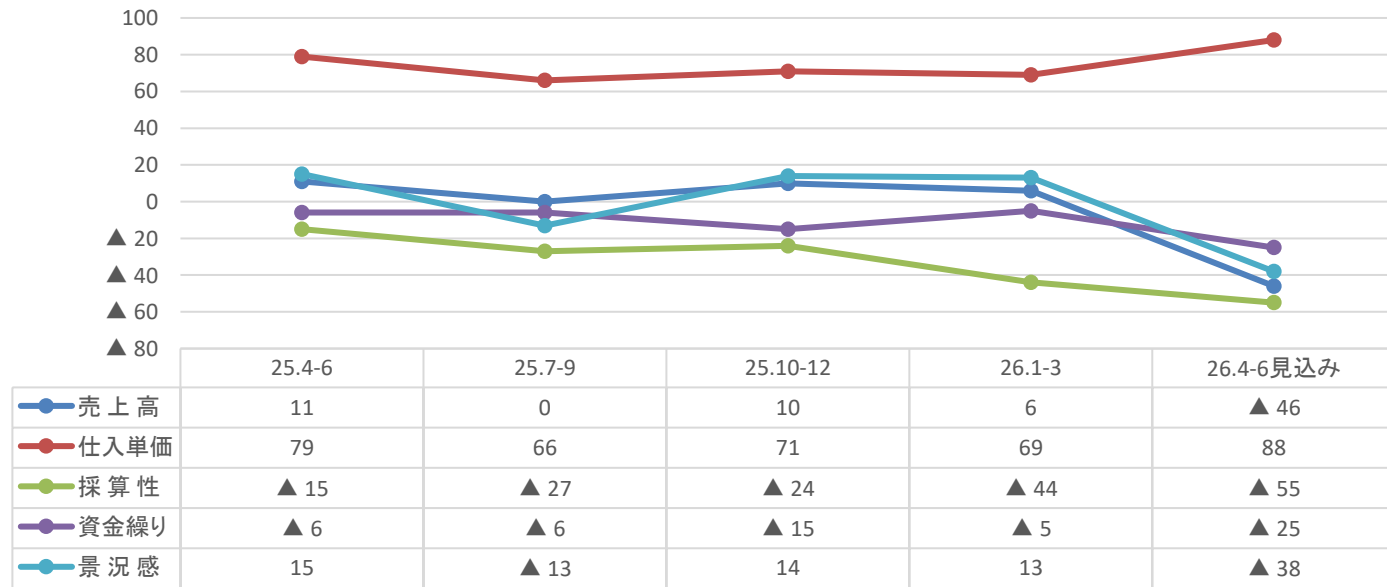


	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6見込み
● 売上高	▲ 20	▲ 12	▲ 9	0	▲ 23
● 仕入単価	50	56	55	69	81
● 採算性	▲ 38	▲ 35	▲ 30	▲ 28	▲ 34
● 資金繰り	▲ 19	▲ 20	▲ 20	▲ 20	▲ 29
● 景況感	▲ 21	▲ 30	▲ 5	▲ 12	▲ 25

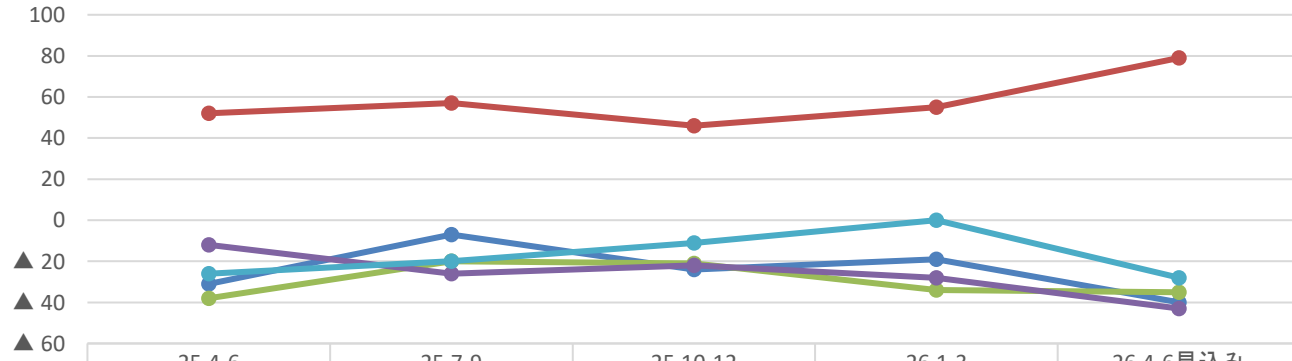
製造業DI推移



建設業DI推移

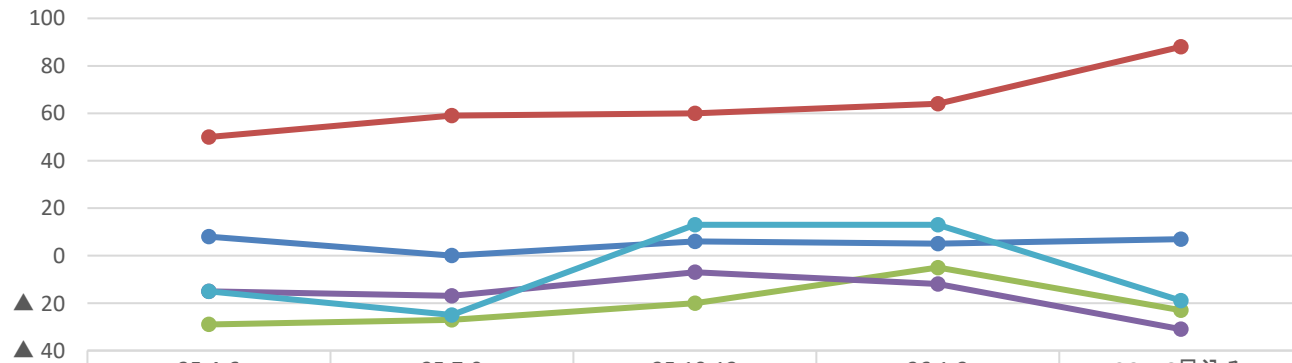


小売業DI推移



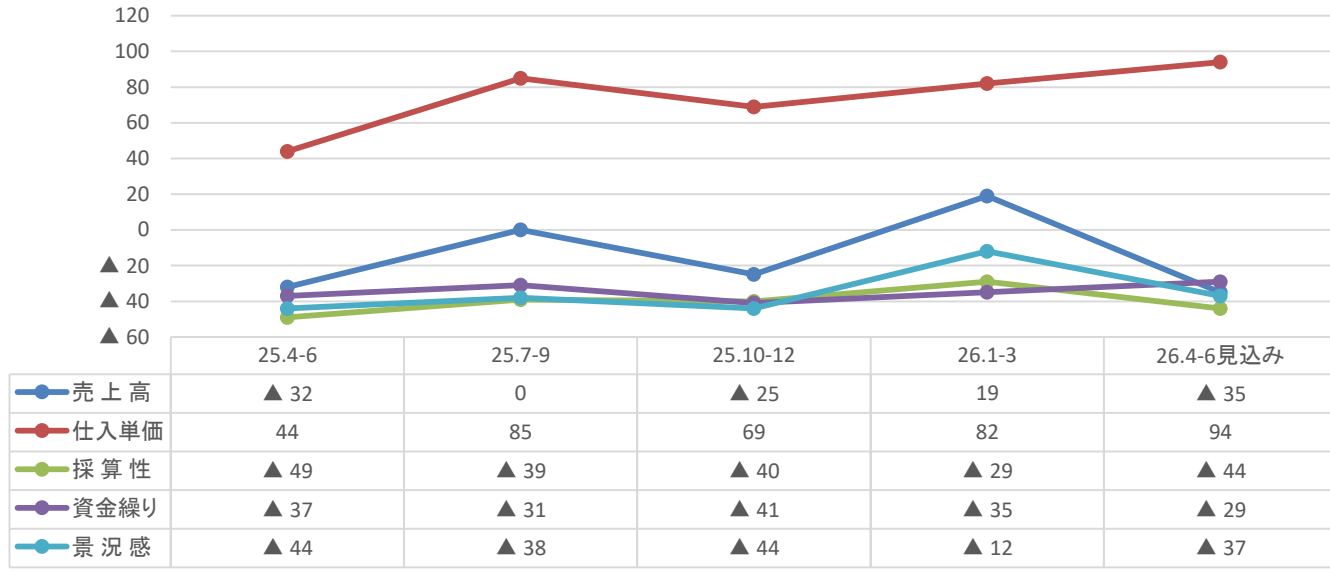
	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6見込み
● 売上高	▲ 31	▲ 7	▲ 24	▲ 19	▲ 40
● 仕入単価	52	57	46	55	79
● 採算性	▲ 38	▲ 20	▲ 21	▲ 34	▲ 35
● 資金繰り	▲ 12	▲ 26	▲ 22	▲ 28	▲ 43
● 景況感	▲ 26	▲ 20	▲ 11	0	▲ 28

飲食業DI推移



	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6見込み
● 売上高	8	0	6	5	7
● 仕入単価	50	59	60	64	88
● 採算性	▲ 29	▲ 27	▲ 20	▲ 5	▲ 23
● 資金繰り	▲ 15	▲ 17	▲ 7	▲ 12	▲ 31
● 景況感	▲ 15	▲ 25	13	13	▲ 19

宿泊業DI推移



サービス業DI推移

